

お休みの子が多くて、朝礼がなかったので、久しぶりの朝礼ですね。

お隣の韓国で、ピョンチャンオリンピックが始まりましたね。おなじみのスキーやスケート・ジャンプの他にも、カーリングとかいろいろな競技がありますね。みんなは、どんな競技を楽しみに見えていますか？

今日は、ジャンプ女子の高梨さら選手の話をしたと思います。

高梨選手は、とっても強くて、高校生だった前回のソチオリンピックでは、「金メダル確実」と言われ、期待されていました。でも、残念ながら表彰台を逃してしまいました。すごく悔しかったし、ショックだったと思うけれども、その試合後のインタビューでも、とても丁寧に取材に答えている姿を見て、「すごい子だなあ、次のオリンピック、がんばってほしいなあ」と思って応援していました。

それから、4年間。高梨選手は、自分に何が足りないのか考え、主体的に練習に取り組み、今回のオリンピックに臨みました。

結果、銅メダル。「最後は自分を信じて飛べた」ということを言っています。スポーツ競技って人と競って順位はでるけれど、やっぱり何より「自分を信じること」が大切なんだなと思いました。

このほか、フィギュアスケートの羽生選手・宇野選手も、すばらしかったね。

日本選手がメダル獲得と聞くと嬉しいけれど、先週、もっと嬉しかったことは、「見守り隊のみなさんに感謝する会」の1～3年生の心のこもった出し物に、来てくださった見守り隊の代表副田さんが、「みなさんの発表は金です」と言ってくくださったことです。みんなの感謝の気持ちがしっかりと伝わって、喜んでくださったんだなあと思いました。



PyeongChang 2018



がんばりが人をあたたかくする、そんな1週間になるといいなと思います。